

企業ボランティアの紹介



桑名ボランティア連絡協議会に、くわしん会に加え、2社が新規加入しました。それぞれのボランティアグループをご紹介します。

桑名信用金庫 くわしん会

桑名信用金庫では、全店統一清掃活動や献血など、職員が一体となってボランティア活動に積極的に取り組んでいます。また、一昨年からボランティア休暇制度を設置し、東日本大震災に係るボランティア活動への参加も行なっています。

桑名ボランティア連絡協議会とは毎年ボランティアバザーを通じて交流させていただいており、地域の人々とのふれあいの場を提供いただき感謝しています。

今後も桑名信用金庫ではボランティア精神にあふれた職員の育成に努め、社会貢献活動・地域貢献活動に取り組んでまいります。

桑名信用金庫 総務部 森 克司

ヤマモリ株式会社

はじめまして、ヤマモリ株式会社です。

桑名市で120年以上前に醤油醸造を始め、地域の皆さんに支えられてきました。地域を支える企業になるように頑張りますので、よろしくお願いします。

薄井広美

大和ハウス工業株式会社

『桑名ボランティア連絡協議会に加入するにあたり』

大和ハウス工業は地域密着の社会活動を行い、地域社会の発展と生活環境の向上に貢献していきたいと考え、桑名市社会福祉協議会にあります、桑名ボランティア連絡協議会に加入させていただきました。

今、大和ハウス工業は全国の小学校を中心に桜を植樹することで、日本の春の景色を次世代に受け継ぎ、共に守っていききたい。そんな思いから、「SAKURA PROJECT (さくら プロジェクト)」を2010年度よりスタートさせました。

当社の環境配慮住宅「x e v o (ジーヴォ)」が建てられるごとに、その売り上げの一部を通じて桜の植樹を行うという、お客様と共に進めるプロジェクトです。こどもたちに日本文化の素晴らしさを伝えるために植樹式では和楽器によるライブも合わせ実施しています。

桑名市では、2012年に星見が丘小学校にて実施しまして大変好評でした。2013年には、大山田北小学校にて実施予定です。

今後、皆さまのご意見を取り入れ、よりよい社会を共に創る取り組みをこれからも継続していきたいと考えています。よろしくお願いします。

大和ハウス工業株式会社 長谷川 大祐

ぼらんていあ 2013・1



連絡先

桑名市社会福祉協議会

TEL:0594(22)8218

FAX:0594(23)5079

桑名ボ連協まつり

9月8日(土) 開催!!



今年も多くの方から物品を提供していただき、会員の皆さんの協力の元に『ボ連協まつり』を開催することが出来ました。館内ではバザーと施設作業所の手作り品の販売、館外では『やきそば・みたらし・パッカン』等の販売、また、災害時の炊き出し実演も行われました。

当日は、朝からの小雨にもかかわらず会場の外には沢山の方が並んでくださり、バザー会場はしばらく身動きがとれない程の大盛況で、お客様に事故なく買い物をしていただけたのがなによりでした。今回は準備段階から初めてお手伝いに加わってくださった方も多く、会員相互の親睦も深まったのではと思っています。



模擬店



パッカン菓子



炊出し訓練



開場前の様子



大盛況な会場の様子

市民の皆様からの暖かいご支援・ご協力でいただきました浄財はボランティアグループ活動の資金として、また、被災地への義援金等に使用させていただきます。ご協力有難うございました。



準備 搬出



ありがとう



準備 品物整理

～全国ボランティアフェスティバル みえ～

平成24年9月29・30日開催

『第21回全国ボランティアフェスティバルみえ』を終えて思うこと

川瀬みち代

20年前の第1回兵庫県大会を皮切りに全国各地で開催されています。この間、阪神大震災と東日本の2つの悲惨な大震災を経験しました。そしてボランティア活動の大切さを再認識し互いに意識を高め合いながら様々な取り組みもしてきました。

みえ大会ではこれまでの実績や成果を引き継いで未来につなげていきたい「三重からみえる未来の絆」を創り、全国に発信する。この思いの中で5つのカテゴリーに分科会が30会場、三重独自の拡大分科会も6つ開く予定でした。しかし、予定外のアクシデント（台風上陸）に見舞われ一部中止になりました。それでも、遠方から参加していただきました方々にも、三重らしいおもてなしの心は充分届いたと思います。この大会を通して得た全国の方々との交流によって出来た絆が私の宝物になりました。

協力いただきました皆様に感謝申し上げます。



～桑員地区 勤労者ゆとりフェスティバル に参加～ 10月15日（土）

今年は、東員町総合文化センターにて開催されました『勤労者ゆとりフェスティバル』に、毎年恒例のバザーと模擬店で参加しました。どちらのブースも大盛況でした。有難うございました。活気ある雰囲気と、来場者や参加者の方々との交流を楽しみ、大変充実した1日となりました。



団体からの報告

『阪神、淡路大震災（1.17のつどい）に参加して』

あかりプロジェクト桑名 伊藤よしみ

阪神、淡路大震災から18年、神戸東遊園地において毎年全国各地からたくさんの方が1.17のつどいに参列されています。私も昨年参加しており、今年は、追悼で使用する再生ローソクを4000個持参しました。



天候に恵まれ、16日、現地着ローソクを灯す竹筒並べ、その後、大山から運ばれた雪での雪地蔵作り、17日午前3時起床、4時に会場でローソクを設置して遺族の方々と共に5時46分に黙祷をしました。

「百聞は一見にしかず」

私たちは、防災力のさらなる強化と、教訓を語り継ぐ事を重点にと思いました。

～第8回桑名市社会福祉大会～

11月8日（木）



会長感謝状

柴田容子様（紫堂会）

（故）中村世恵様（あかつき会）



『 始めの一步から 』

舞踊を通して皆様との出会いがあり、そして家族の理解のもと活動できることに感謝の気持ちでいっぱいです。

「人生 楽あれば苦もあり」団体活動の中で前向きな気持ちで進んでゆく事が、大きな成果につながるのではないかと思います。今後も思いやりとあたたかい気持ちで、ボランティア活動を続けられたらと願うばかりです。

柴田 容子



視察研修予定

1月31日（木）に、東近江市社会福祉協議会との交流会を予定しています。

『共に生き、安心して暮らせる福祉のまちづくり』を基本理念としており、私達と共感できる部分が多くあるのではないかと思います。自然豊かで歴史あるまちへの訪問を、会員一同楽しみにしています。

当日の充実した様子は、次号にて掲載させていただきます。

